



ふくいの土地改良

263



第1回 ふくいの農ある風景フォトコンテスト 優秀作品(佳作)

「ご先祖様に手向ける向日葵」 大川 賢一様 (2019年8月 坂井市坂井町下兵庫にて撮影)

行事報告

.... 1

- ・福井県土地改良事業団体連合会 第63回通常総会
- ・福井県土地改良事業団体連合会 第223回理事会
- ・全国土地改良事業団体連合会 第63回通常総会
- ・福井県多面的機能発揮推進協議会 通常総会
- ・第13回 福井県農村整備事業推進協議会 通常総会
- ・令和2年度 北陸地区農地集団化促進協議会 総会
- ・福井県管理運営体制強化委員会
- ・福井県受益農地管理強化委員会
- ・令和3年度 土地改良区等新採用職員研修会

土地改良功労者表彰

.... 6

- ・福井県土地改良事業団体連合会 第63回土地改良功労者・感謝状

- ・令和2年度 全国土地改良功労者等表彰 表彰状授与式

要請活動

.... 8

- ・北陸四県土地改良事業団体連合会協議会 令和3年度 中央要請
- ・全国土地改良事業団体連合会 都道府県土地改良事業団体連合会 合同要請
- ・農業5団体による 自由民主党福井県支部連合会要請
- ・農業5団体による 福井県知事要請

土地改良区便り

.... 10

- ・日野川用水土地改良区

ふくいの農ある風景フォトコンテスト

.... 11

農業基盤整備資金利率のお知らせ



行事報告

福井県土地改良事業団体連合会 第63回通常総会



▲挨拶をされる山崎会長

令和3年3月20日(土)、福井県自治会館にて「福井県土地改良事業団体連合会 第63回通常総会」を開催しました。今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じる為、会場の人数制限を設けての開催といたしました。また、前年度の総会で開催を見合わせた土地改良功労者等表彰についても、感染対策をとった上で実施しました。

総会ではまず、山崎会長が挨拶をされ「我々土地改良関係者は、農業・農村を巡る様々な情勢変化に対応しうる運営基盤の強化を図り、地域農業の発展への貢献するため

にも、国、県はもとより、会員である土地改良区等とこれまで以上に連携を密にして、様々な課題の解決に取り組んで参る所存である」と述べられました。また、来賓の杉本達治福井県知事、畑孝幸福井県議会議長、岩濱洋海北陸農政局長からそれぞれご祝辞をいただきました。

その後議事に入り、鯖江東部土地改良区の齋藤一己理事長が議長に選任され、下記議案について、全議案原案どおり可決いたしました。今回は役員の新役員選任があり、3名が新役員に就任されました。

総会終了前には、進藤金日子参議院議員からも、公務先の高知県からリモートでご挨拶をいただきました。

【議案】

第1号議案	令和元年度事業報告・一般及び特別会計収支決算並びに財産目録について
第2号議案	令和2年度一般及び特別会計収支補正予算の専決処分に係る報告承認について
第3号議案	令和3年度事業計画並びに一般及び特別会計収支予算について
第4号議案	令和3年度経費の賦課及び徴収の方法について
第5号議案	令和3年度役員報酬について
第6号議案	借入金の限度額及び借入先について
第7号議案	余裕金の預入先及び運用方法について
第8号議案	役員の新役員選任について

【役員名簿】 (赤字:新役員)

会 長	山崎 正昭	参議院議員	理 事	上 嶋 善 一	日野川用水土地改良区理事長
副 会 長	廣畑 佐 一	学識経験者	〃	佐々木 勝久	鯖江市長
専務理事	野坂 雄 二	学識経験者	〃	杉本 博文	池田町長
理 事	木村 市助	芝原用水土地改良区理事長	〃	松崎 晃治	小浜市長
〃	吉川 强	足羽川堰堤土地改良区連合理事長	〃	森下 裕	
〃	河合 永充	永平寺町長	〃	川合 久利子	学識経験者
〃	山本 文雄	十郷用水土地改良区理事長	〃	竹内 成子	学識経験者
〃	木村 强	坂井土地改良区理事長	代表監事	齊藤 恵治	坂井北部土地改良区理事長
〃	西川 文人	大野市土地改良区理事長	監 事	中村 春彦	美浜中部土地改良区理事長
〃	水上 実喜夫	勝山市長			

福井県土地改良事業団体連合会 第223回理事会



▲挨拶をされる山崎会長

令和3年7月24日(土)、ザ・グランデュアーズフクイにて「福井県土地改良事業団体連合会 第223回理事会」を開催しました。下記の2議案が審議され、両議案原案通り可決承認されました。また、令和5年度開催を目指す「全国土地改良大会 福井大会」についても、準備状況等について事務局から報告を行いました。

なお、本理事会に先立って6月25日(金)に第141回監事会を土地改良会館にて開催し、決算監査が行われ、代表監事より本理事会に監査報告をいただきました。



▲会場風景

第1号議案	令和2年度 事業報告について
第2号議案	令和2年度 一般及び特別会計収支決算並びに財産目録について

(理事会終了後、全国表彰受賞者への表彰状授与式)
を行いました。(関連記事7頁)

全国土地改良事業団体連合会 第63回通常総会

令和3年3月25日(木)、全国都市会館にて「全国土地改良事業団体連合会 第63回通常総会」がコロナ禍の中、規模を大幅に縮小して開催されました。総会では全14議案が審議され、全議案原案通り承認可決されました。

第1号議案	全国土地改良事業団体連合会定款の一部改正について
第2号議案	全国土地改良事業団体連合会規約の一部改正について
第3号議案	令和元年度事業追加報告について
第4号議案	令和元年度収入支出決算について
第5号議案	令和2年度事業中間報告について
第6号議案	令和2年度一般会計収入支出補正予算について
第7号議案	令和2年度平準化利子補給積立金特別会計収入支出補正予算について
第8号議案	令和3年度事業計画について
第9号議案	令和3年度一般会計収入支出予算について
第10号議案	令和3年度経費の賦課について
第11号議案	役員の報酬について
第12号議案	一時借入金について
第13号議案	役員の補欠選任について
第14号議案	全国土地改良事業団体連合会第63回通常総会決議について

● 令和3年度 役員(◆:新役員)

会 長	二階 俊博	和歌山県土連 会長	理 事	三 富 佳 一	新潟県土連 会長
副 会 長	義 經 賢 二	大分県土連 会長	〃	中 野 治 美	愛知県土連 会長
副 会 長	高 貝 久 遠	秋田県土連 会長	〃	石 井 正 弘	岡山県土連 会長
専務理事	室 本 隆 司		〃	北 村 経 夫	山口県土連 会長
常務理事	加 藤 秀 樹		〃	丸 目 賢 一 ◆	宮崎県土連 会長
理 事	武 山 絵 美	愛媛大学大学院農学研究科教授	代表監事	車 田 次 夫	福島県土連 会長
〃	尾 田 則 幸	北海道土連 会長	監 事	三ツ林 裕己	埼玉県土連 会長
〃	佐 藤 勉 ◆	栃木県土連 会長	〃	岡 本 芳 郎	徳島県土連 会長
〃	藤 原 忠 彦	長野県土連 会長			

なお、例年通常総会終了後に開催されていましたが「全国水土里ネット表彰式」が中止となったことをうけ、福井県内の受賞者に対しましては、7月24日(土)に開催しました当会の第223回理事会において表彰状授与式を執り行いました。(関連記事7頁)

福井県多面的機能発揮推進協議会 通常総会

「福井県多面的機能発揮推進協議会 通常総会」は例年5月の開催を見合わせ、下記議案は書面による議決をもって、原案のとおり承認されました。新役員の任期は1年間となります。

第1号議案	令和2年度 補正予算の専決処分に係る報告承認について
第2号議案	令和2年度 事業報告及び収支決算の承認について
第3号議案	令和3年度 事業計画(案)及び収支予算(案)の承認について
第4号議案	福井県多面的機能発揮推進協議会 役員の改選について

● 令和3年度 新役員

会 長	福井県 農林水産部農村振興課 課長	本 田 照 男
副 会 長	福井市 農林水産部 部長	清 水 拓
	福井県土地改良事業団体連合会 専務理事	野 坂 雄 二
監 事	敦賀市 産業経済部 部長	松 葉 啓 明
	福井県農業協同組合中央会 参事	新 田 聡

第13回 福井県農村整備事業推進協議会 通常総会

「第13回 福井県農村整備事業推進協議会 通常総会」は例年7月の開催を見合わせ、下記議案は書面による議決をもって、原案のとおり承認されました。今回は役員改選時期であり、新役員の任期は令和6年度までの4年間となります。

第1号議案	令和2年度 福井県農村整備事業推進協議会事業報告について
第2号議案	令和2年度 福井県農村整備事業推進協議会収支決算について
第3号議案	令和3年度 福井県農村整備事業推進協議会事業計画(案)について
第4号議案	令和3年度 福井県農村整備事業推進協議会収支予算(案)について
第5号議案	令和3年度 会費の分担(案)及び納入時期について
第6号議案	役員改選について

● 令和3年度 新役員

会 長	福井県土連 会長	山 崎 正 昭	幹事(総合整備)	越前町長	青 柳 良 彦
副 会 長	勝山市長	水 上 実喜夫	幹 事	福井県土連 専務理事	野 坂 雄 二
副 会 長	越前市長	奈 良 俊 幸	監 事	永平寺町長	河 合 永 充
幹事(集排)	高浜町長	野 瀬 豊	監 事	若狭町長	渡 辺 英 朗
幹事(農道整備)	坂井市長	坂 本 憲 男			

令和2年度 北陸地区農地集団化促進協議会 総会

「北陸地区農地集団化促進協議会 総会」は例年の6月開催を見合わせ、下記議案は書面による議決をもって、原案のとおり承認されました。新役員の任期は1年間となります。

第1号議案	令和2年度事業報告並びに収支決算について
第2号議案	令和3年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について
第3号議案	令和3年度会費負担基準(案)について
第4号議案	令和3年度役員の選任について

● 令和3年度新役員

会 長	石川県土地改良事業団体連合会 会長	西 村 徹
副会長	福井県土地改良事業団体連合会 会長	山 崎 正 昭
理 事	新潟県土地改良事業団体連合会 会長	三 富 佳 一
理 事	富山県土地改良事業団体連合会 会長	堂 故 茂
監 事	福井県土地改良事業団体連合会 専務理事	野 坂 雄 二
監 事	新潟県土地改良事業団体連合会 専務理事	坪 谷 満 久
参 与	石川県農林水産部農業基盤課 課長	川 崎 智 之

また、表彰式は行いませんが、北陸4県の土地改良区職員の方々の農地集団化に対する貢献について「令和2年度北陸ブロック永年勤続表彰者」として表彰がありました。福井県からは、越前市土地改良区合同事務所の水上しのぶ主事とその功績を讃えられました。

福井県管理運営体制強化委員会

「福井県管理運営体制強化委員会」は例年6月の開催を見合わせ、下記議案は書面による議決をもって、原案のとおり承認されました。

第1号議案	令和2年度 土地改良区体制強化事業報告及び収支決算
第2号議案	令和3年度 土地改良区体制強化事業計画及び収支予算(案)

福井県受益農地管理強化委員会

「福井県受益農地管理強化委員会」は例年6月の開催を見合わせ、下記議案は書面による議決をもって、原案のとおり承認されました。

第1号議案	令和2年度 事業報告及び収支決算
第2号議案	令和3年度 事業計画(案)及び収支予算(案)

令和3年度 土地改良区等新採用職員研修会



▲挨拶をする野坂専務理事



▲講師 (株)ブリッジ 長谷氏



▲講師 福井県農村振興課 村上参事



▲講師 福井県農村振興課 山口企画主査



▲講師 福井県農村振興課 山口グループリーダー

去る8月6日(金)、福井県自治会館202・203研修室にて、「令和3年度 土地改良区等新採用職員研修会」を開催しました。本研修は、土地改良区等の新規採用職員や就業5年以内の若手職員を対象に、社会人としてのマナーや、土地改良区や土地改良事業に関する基礎知識の習得を目的として、当会が実施したものです。

当日は23名の参加をいただき、午前中は実習を交えつつビジネスにおけるマナーやコミュニケーションの基本等を、午後は土地改良法や土地改良事業等、これから業務に取り組む際に必要となる基礎知識を、それぞれ専門家や福井県農村振興課職員の方々よりご講義いただきました。

この研修に関しては、いくつかの土地改良区から、既に5年以上業務は担当しているものの、土地改良法や土地改良事業について改めて基本的な講義を受けたいとの希望がありましたが、今回は受講者に制限を設けさせていただきました。

本研修会は、各講師の了解を得て動画撮影をしております。受講いただけなかった会員の皆様にもDVDを貸し出すかたちで視聴いただけますので、ご興味のある方は下記の担当者までご連絡ください。

タイトル	講師
ビジネスブラッシュアップ講座	(株)ブリッジ 代表取締役社長 長谷 美左子
好印象を与える挨拶と電話対応、ビジネスコミュニケーションとPDCAサイクルについて (約2時間)	
土地改良事業について	福井県農村振興課 参事 村上 明聡
土地改良事業の歴史、農業の現状、農業農村の果たす役割について (約50分)	
土地改良法と土地改良区	福井県農村振興課 農村環境G 企画主査 山口 誠
土地改良法の概要と事業申請、土地改良区の役割・組織運営について (約50分)	
農業農村整備事業の制度と予算	福井県農村振興課 計画調査G グループリーダー 山口 清一郎
国、県の事業制度と予算、補助金制度の概要について (約1時間)	

<担当者> 総務部企画開発課 石田

TEL(0776)23-7777

土地改良功労者表彰

福井県土地改良事業団体連合会 第63回土地改良功労者表彰・感謝状

昨年度は、通常総会の規模を大幅に縮小したため開催を見送った「優良土地改良区及び土地改良功労者表彰」ですが、今年度は、入場人数制限や検温等、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をとりながら、通常総会(令和3年3月20日)にあわせて開催しました。

今回の表彰では、土地改良事業の推進にご尽力いただいている土地改良区役職員15名に表彰状を、永年勤続者5名に感謝状を贈呈しました。

● 個人表彰

【役員表彰】 13名

堂 下 暁	未更毛川土地改良区 理事
大 畑 喜 秋	福井足羽土地改良区 理事
伊 藤 香 治	春江町土地改良区 副理事長
西 孝 勇	元 三里浜地区土地改良区 副理事長
古 川 亨	十郷用水土地改良区 総括監事
伊 藤 久美男	堀兼土地改良区 理事長
黒 田 一 夫	大野市土地改良区 理事
庭 榮 治	大野東部土地改良区 理事
石 橋 政 光	勝山市土地改良区 副理事長
水 野 忠 範	勝山市土地改良区 理事
熊 谷 孝 雄	元 鯖江日野川西部土地改良区 理事
鈴 木 與三市	今立土地改良区 副理事長
中 川 洋 治	敦賀市土地改良区 副理事長

【職員表彰】 2名

高 橋 博 司	坂井地区用水合同土地改良区協議会 事務局次長
佐々木 恵	日野川用水土地改良区 総務課長

● 感謝状 5名

高 鳥 幸 和	元 嶺南振興局 副局長
川 崎 善 徳	元 丹南農林総合事務所 所長
森 口 正 弘	元 福井農林総合事務所 農村整備部長
池 上 丈 夫	元 福井県土地改良事業団体連合会 事業部土地改良課 主幹
野 路 智枝美	元 福井県土地改良事業団体連合会 総務部総務課 課長補佐



▲一列に並ぶ表彰者の皆様



▲個人表彰者代表：十郷用水土地改良区 古川総括監事



▲感謝状受賞者代表：高鳥 幸和 氏

※ 個人表彰者の役職については令和3年3月20日時点のものを記載しています。

令和2年度 全国土地改良功労者等表彰 表彰状授与式

去る7月24日(土)開催の当会の第223回理事会(2頁)終了後に、令和2年度 全国土地改良功労者等表彰 表彰状授与式を開催しました。これは、新型コロナウイルスの影響によって、表彰式が中止となった「令和2年度 全国土地改良事業功績者表彰」「第62回 全国土地改良功労者表彰」について、何とかその功績を讃えたいとの思いで実施したものです。

今回の表彰者は、全国土地改良事業功績者表彰の2名、全国土地改良功労者表彰 団体表彰2団体と個人表彰1名です。表彰が決まってから時間が経ってしまいましたが、受賞された個人並びに団体を役員一同で和やかに祝福することができました。



● 令和2年度 全国土地改良事業功績者表彰

【農村振興局長表彰】

吉川 強
(足羽川堰堤土地改良区連合 理事長)

【全国土地改良事業団体連合会 会長表彰】

長谷川 忠夫
(九頭竜川左岸用水土地改良区 前 理事長)

● 第62回 全国土地改良功労者表彰

【団体表彰】 全国土地改良事業団体連合会会長賞

丸岡町土地改良区 (理事長 下口 五十二)
小浜東部土地改良区 (理事長 西田 尚夫)

【個人表彰】

高嶋 隆一
(坂井地区用水合同土地改良区協議会 前 事務局長)

要請活動

北陸四県土地改良事業団体連合会協議会 令和3年度中央要請

北陸四県土地改良事業団体連合会協議会では今年度、各要請先（農林水産省、財務省、農村振興局担当部署、自由民主党、進藤金日子参議院議員、宮崎雅夫参議院議員）に要請書を郵送する形で中央要請活動を実施しました。本県選出国會議員に対しては県事務所に要請書を持参し、県内の現状と要請趣旨を説明し、令和4年度に向けた予算確保について理解と協力をお願いしてまいりました。

要請書概要

1	土地改良事業の計画的・安定的な推進のため、現場のニーズに応えられるよう、必要な予算を確保すること。
2	農業競争力の強化を図るため、担い手への農地集積・集約化や農業の高付加価値化を推進する農地の大区画化・汎用化等の整備を推進すること。
3	農村地域の国土強靱化のため、老朽化した農業水利施設の長寿命化、豪雨・耐震化対策等を推進すること。また、「農業用ため池の管理及び保全に関する法律」及び「防災重点農業用ため池に係る防災工事等の推進に関する特別措置法」に基づき、技術的・財政的支援を講ずること。
4	複式簿記の導入など、土地改良区の運営基盤の強化に対する支援を、土地改良区の声に真摯に耳を傾けて推進すること。
5	本年5月に農林水産省が公表した「人・農地など関連施策の見直し」に掲げられる土地改良制度の拡充（ため池等の豪雨対策、農地・農業水利施設の整備等）に対する農家負担の軽減を含む支援、市町村や土地改良区を支援する仕組み等を具体化すること。

全国土地改良事業団体連合会・都道府県土地改良事業団体連合会 合同要請

例年6月に開催されていた「農業農村整備の集い」が今年度中止となりましたが、終了後に全国土地改良事業団体連合会（以下、全土連）と都道府県土地改良事業団体連合会が合同で行ってきた中央要請活動については、全土連より各要請先（農林水産省、財務省、総務省、復興庁）に要請書を郵送する形で実施しました。

要請書概要

1	土地改良事業の計画的・安定的な推進のため、現場のニーズに応えられるよう、必要な予算を安定的に確保すること。
2	大規模災害からの復旧・復興を早急に進めること。その際、原形復旧に止まらず、再度災害防止の措置を講じるとともに事務手続きの簡素化に取り組むこと。
3	食料安定供給の確保、スマート農業の実装、高収益作物への転換、輸出促進等を図るため、農地集積・集約化を促す農地の大区画化・汎用化と水田の畑地化を一層推進すること。
4	農村地域の国土強靱化のため、老朽化した農業水利施設の長寿命化、豪雨・耐震化対策等を一層推進すること。また、「農業用ため池の管理及び保全に関する法律」及び「防災重点農業用ため池に係る防災工事等の推進に関する特別措置法」に基づき、技術的・財政的支援を講ずること。
5	複式簿記の導入など組織運営基盤の強化に対する支援を、水土里ネットの声に真摯に耳を傾けて推進すること。
6	流域治水の取組推進に当たっては、関係する農業水利施設等の管理者や田んぼダムに取り組む農業者に過度な負担が生じないよう配慮すること。
7	安全・安心で快適な生活環境を確保するため、農業集落排水施設や農道等の生活インフラの再編・強靱化、農村地域の情報通信環境の整備を推進すること。
8	本年5月に農林水産省が公表した「人・農地など関連施策の見直し」に掲げられた土地改良制度の拡充（ため池等の豪雨対策、農地・農業水利施設の整備等）に対する農家負担の軽減を含む支援、市町村や土地改良区を連合会がサポートする仕組み等を具体化すること。
9	新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえ、必要に応じ、農業水利施設の維持管理に関するセーフティネットを構築すること。
10	上記事項の実施に当たり、水土里ネットが有する技術、経験などを十分発揮できるよう配慮すること。

農業5団体による 自由民主党福井県支部連合会要請



去る7月24日(土)福井パレスホテルにて、農業5団体と自由民主党福井県支部連合会(以下、県連)の意見交換会が開催され、5団体による農業政策関連に係る予算等について要請を行いました。当会からは、廣畑副会長並びに事務局が出席しました。

初めての試みとなる5団体合同による県選出国會議員、県連役員への要請は、5団体を代表して福井県農業会議の石山志保会長から、県連の山崎正昭会長へ要請書を手渡す形で行われました。また、各団体からは、それぞれ所管する事項について説明を行いました。

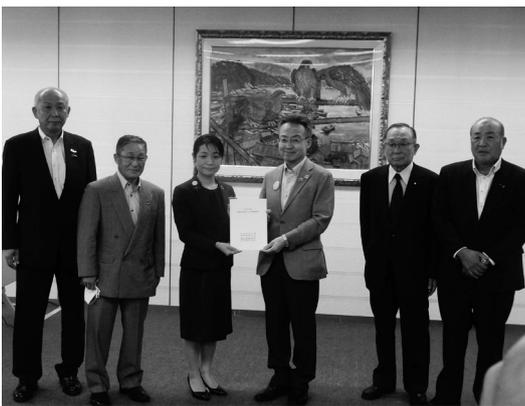
● 農業5団体

一般社団法人 福井県農業会議 会長 石山 志保
福井県農業協同組合中央会 代表理事会長 富田 勇一
福井県農政連 会長 北島 友嗣
福井県土地改良事業団体連合会 会長 山崎 正昭
福井県農業共済組合 組合長理事 岡田 高大

要請書概要

1	食料自給率向上に向けた施策の強化
2	農業・農村の多面的機能を維持するための新たな施策
3	担い手への農地集積・集約化と多様な農地利用が両立する制度・施策の充実
4	荒廃農地の解消対策
5	農地や農業水利施設等の整備推進
6	水田農業対策の強化
7	多様な担い手の育成確保
8	収入保険の複数年補償

農業5団体による 福井県知事要請



去る8月12日(木)福井県庁7階特別会議室において、農業5団体合同による福井県知事要請を実施しました。当会からは山崎会長、廣畑副会長、野坂専務理事並びに事務局が出席しました。

福井県農業会議の石山志保会長が5団体を代表して、杉本達治福井県知事に要請書を手渡した後、各団体代表より概要説明を行いました。杉本知事は「国に対して声をあげたい。県独自の事業でも農業を下支えし、若者が希望を持って取り組める環境づくりに努めたい。」と回答くださいました。

要請書概要

1	食料自給率向上に向けた施策の強化	6	水田農業対策の強化
2	農業・農村の多面的機能を維持するための新たな施策	7	多様な担い手の育成確保
3	担い手への農地集積・集約化と多様な農地利用が両立する制度・施策の充実	8	収入保険の複数年補償
4	荒廃農地の解消対策	9	地域の発展対策強化
5	農地や農業水利施設等の整備推進	10	補助事業におけるクロスコンプライアンスの徹底
		11	総合的なセーフティネット対策の確立
		12	IoT活用推進及びGPS基地局の多用途利用

土地改良区だより

【日野川用水土地改良区】

● 令和3年7月2日(金) 「日野川用水食農体験学習塾」



未来を担う子供達に、ダムや頭首工、パイプラインの見学を通して農業水利施設の役割や大切さを学んでもらうことを目的に「日野川用水食農体験学習塾」が開催されました。この日は、越前市北日野小学校の5年生35名の児童が参加しました。

午前中はまず榎谷ダムを見学し、クイズ形式でダムの役割について学びました。児童達は堤体から見たダムの大きさにとても驚いているようでした。

午後は松ヶ鼻頭首工、日野川用水第2発電所を見学、中央管理所では水管理システムの説明が行われ、児童からは積極的な質問がたくさんあり、それぞれの施設の働きや役割について理解を深めていました。その後、福井県丹南農林総合事務所による出前講座が開かれました。出前講座ではパイプラインの模型を使って、代表児童2名が水田に水を送る仕組みについて実際に体験しました。体験した児童だけでなく、体験していない児童達も実際に釘付けになっていました。

最後に、日野川用水土地改良区の上嶋善一理事長が収穫した「いちほまれ」のポン菓子が配られ、皆で美味しくいただきました。

今回の体験を通して、参加した児童達は、普段見ている田んぼの水がどのように供給されているかを知り、今まで以上に農業に興味を持つきっかけになったのではないかと感じます。



▲ 松ヶ鼻頭首工を見学



▲ 水管理システム操作の見学



▲ 出前講座でパイプライン模型体験



▲ 上嶋理事長のご挨拶

お問い合わせ先

福井県土地改良事業団体連合会 総務部 企画開発課 (電話:0776-23-7777)

土地改良区や地域の情報を募集中です。取材に伺いますので、お気軽にお知らせください。

心に響く、ふくいの農村風景。

第2回ふくいの農ある風景 フォトコンテスト

農業・農村の魅力や大切さを伝えるフォトコンテストが今年も開催されます。

今回から、従来の写真部門に加え、Instagram部門も開催。福井県で撮影された、四季折々の作品を応募しましょう。

必着

応募期間

- ◇写真部門 令和3年8月2日(月)～令和4年1月31日(月)
- ◇Instagram部門 令和3年8月2日(月)～令和4年2月28日(月)

審査

- ◇写真部門 審査委員長 風景写真家 佐藤尚氏による審査
- ◇Instagram部門 「いいね!」の獲得数と実行委員会の審査

各賞

- ◇写真部門
 - ・最優秀賞 1点(賞状と副賞3万円)
 - ・優秀賞 3点(賞状と副賞2万円)
 - ・入選 5点(賞金5千円)
 - ・地域部門賞 5点(5千円相当の農産物)
【福井、坂井、奥越、丹南、嶺南地域で撮影された作品から其々1点選定】
- ◇Instagram部門
 - ・優秀賞 5点(2千円相当の景品)

NEW

ご応募 お問合せ先

〒910-8580 福井県福井市大手3丁目17番1号 福井県庁8階 農村振興課
 「ふくいの農ある風景フォトコンテスト」実行委員会事務局 宛て
 TEL: 0776-20-0453 FAX: 0776-20-0656
 公式ホームページ: <https://nouaru-photo-fukui.jp/> 電子メール: nou-photo@pref.fukui.lg.jp

公式ホームページ



主催：ふくいの農ある風景フォトコンテスト実行委員会

農業基盤整備資金利率のお知らせ

令和3年8月19日付けの日本政策金融公庫 農林水産事業の農業基盤整備資金貸付利率についてお知らせします。
 問い合わせ先:(株)日本政策金融公庫福井支店 TEL:0776-33-2385 HP: <http://www.jfc.go.jp/a/>

(単位: %)

区分	融資期間にかかわらず	融資期間別 (一例) (%)			
		5年	10年	15年	20年
補助事業	県営	0.35	—	—	—
	団体営	0.20	—	—	—
非補助	一般	0.20	—	—	—
	利子軽減	0.20	—	—	—
災害復旧	—	0.16	0.16	0.20	0.20

水土里ネットふくい(福井県土地改良事業団体連合会)の連絡先

〒910-0014 福井県福井市幾久町8番17号 (FAX) 0776-24-1400 <http://www.midorinet-fukui.jp>

総務課、企画開発課 (TEL) 0776-23-7777 soumu@midorinet-fukui.jp
 土地改良課 } (TEL) 0776-23-7775 jigyo4f@midorinet-fukui.jp
 システム管理課 }
 計画設計課 } (TEL) 0776-23-7776 jigyo3f@midorinet-fukui.jp
 環境計画課 }
 (農村環境分析センター) (TEL) 0776-23-8560

嶺南事務所 〒919-1556 福井県三方上中郡若狭町玉置11-58 (TEL/FAX) 0770-57-2727

発行所 福井県土地改良事業団体連合会 編集兼発行責任者 野坂雄二

